

【第3号議案】

平成23年度事業計画に関する件

一般社団法人への移行後の初年度として、当会の使命の再確認とそれに相応しい体制を確立する年とする。すなわち、本年度は、昨年度実施した軽金属学会の『強み』と『弱み』に関する各委員会へのアンケートをもとに抽出した課題について、総合計画委員会にて早期に対応すべき課題と中長期的に対応すべき課題を整理し、各常設委員会を中心に具体的対応策の実施を図る。また、創立60周年を迎える本年度は、記念事業を実施する。

[1]研究会、学術講演会等の開催(定款第4条第1号)

1. 春秋大会の開催

1) 第120回春期大会

会期 : 平成23年5月21日(土)、22日(日)
会場 : 名古屋大学
実行委員長 : 金武直幸(名古屋大学)
定時総会 : 5月21日(土)
研究発表講演 : 5月21日(土)、22日(日)
ポスターセッション : 5月21日(土)、22日(日)
表彰式 : 5月21日(土)
会員懇親会 : サーウインストンホテル(5月21日)
見学会 : 5月20日(金)
機器・カタログ展示 : 5月21日(土)、22日(日)

2) 第121回秋期大会

会期 : 平成23年11月12日(土)、13日(日)
会場 : 早稲田大学
実行委員長 : 神戸洋史(日産自動車株)
研究発表講演 : 11月12日(土)、13日(日)
ポスターセッション : 11月12日(土)、13日(日)
表彰式 : 11月12日(土)
会員懇親会 : 早稲田大学(11月12日)
機器・カタログ展示 : 11月12日(土)、13日(日)

2. シンポジウム、セミナー等の開催

- ・軽金属基礎技術講座「アルミニウムの製造技術」
- ・第31回セミナー「アルミニウム合金の時効析出－基礎から応用まで－」(第4回)

[2]国内外における研究協力・連携の推進(定款第4条第2号)

1. 国際交流

アジア地域の交流を目指したICP(International Communication Program)の活動を実施するとともに、2012年に日本で開催することが決定しているAsian Forum on Light Metals(AFLM)の準備を進める。

2. 産学官の連携

参与会を年2回程度開催し、産学官の密接な連携のもとに、軽金属の将来に対する意見交換を行い、特にユーザー側からの助言を得る。

3. 他学協会との連携

日本学術会議、材料連合協議会、材料戦略委員会、日本工学会等と連携を保つとともに、日本金属学会、日本 casting 工学会、日本塑性加工学会、日本材料学会、日本鉄鋼協会、日本機械学会など、他学協会との研究発表、シンポジウムの共催、協賛などの協力を積極的に行う。

[3]学会誌、学術図書等の刊行(定款第4条第3号)

1. 会誌「軽金属」の刊行

本年度はVol.61, No.4～12、Vol.62, No.1～3までの12冊を発刊する。Vol.61, No.11に軽金属学会創立60周年記念特集号を、また、共同刊行欧文誌Materials Transactions のVol.52, No.5 に「Aluminium Alloys 2010」特集号を刊行する。

2. 研究部会報告書の発行

前年度に研究を終了した研究部会、または当年度で研究を終了する研究部会の成果報告書を刊行する。

[4]研究及び調査の実施(定款第4条第4号)

本年度は前年度から継続の3部会で研究事業を実施するとともに、5件の新規部会立ち上げを行う。常設部会については、現状8つの部会の再編を含め、運営方針の再検討を行う。

	研究部会名	課題
1	高機能押出加工技術研究部会	押出材の表面欠陥の抑制など従来の押出加工技術の向上と、時代の要請に対応した機能的な押出加工技術の創成を行う。
2	摩擦攪拌プロセスによる接合と表面改質研究部会	摩擦攪拌プロセスの諸現象と継手強度、表面改質などに関する調査・応用研究を行う。
3	集合組織研究部会	集合組織に対する理解を深め、工業的応用への展開を図ることを目的として、基礎から応用までの幅広い研究活動を行うとともに、データベースの構築や集合組織測定・表示法の標準化を進める。
4	アルミニウム圧延における生産性研究部会	アルミニウム板圧延の、特に生産性の向上について、意見交換・検討を行いながら、技術レベルの向上を図る。
5	新機能発現・化学プロセス部会	化学反応に関わるプロセスを取りあげ議論する。表面処理、腐食、精錬、リサイクル等の30年後を見据えた情報交換の場とする。
6	成形性評価シミュレーションに関する基盤技術開発部会	自動車部品等にアルミニウム合金を適用するためには成形加工技術の高度化が必要であり、成形性評価シミュレーションの基盤技術の確立のため、アルミニウム合金の成形性評価に必要な基礎データの整備と充実を図る。
7	アルミニウム合金圧延材の組織形成予測部会	アルミニウムの材料特性は合金成分と製造条件に左右される。昨今、材料組織形成シミュレーションを用いた特性予測が進展しており、材料データプラットフォームの構築で、わが国独自の組織形成予測技術を実現させる。
8	アルミニウム中の水素研究部会	アルミニウム合金中の水素は、材料の機械的特性や表面品質に影響を及ぼす。そこで、基礎的に水素ガス分析方法の高精度化と、機械的性質等に及ぼす水素ガス量の影響調査を行う。

[5] 研究の奨励及び研究業績の表彰(定款第4条第5号)

1. 研究・業績の表彰

①第14回軽金属学会賞、②第13回軽金属学会功労賞、③第9回軽金属功績賞、④平成23年度軽金属論文賞、⑤平成23年度軽金属論文新人賞、⑥第46回小山田記念賞、⑦第34回高橋記念賞、⑧第29回軽金属奨励賞、⑨第10回軽金属躍進賞、⑩第3回軽金属女性未来賞、⑪平成23年度軽金属希望の星賞の選考および表彰を行う。表彰式は、①～③を第120回春期大会の平成23年5月12日(土)、④～⑩を第121回秋期大会の平成23年11月12日(土)に行う。また、⑪については、平成24年2月末までに表彰楯を各大学へ送付し、卒業・修了など表彰に相応しい時期に表彰する。

2. 人材育成

各支部において、講演会・ポスター発表など、若手人材育成に関わる事業を実施する。

3. 若手の会、女性会員の会

春秋大会時に、若手の会、女性会員の会を開催する。特に、本年度は女性会員の会を中心に、大会時の託児室設置を試行する。

[6] その他、本学会の目的を達成するために必要な事業(定款第4条第6号)

1. 創立60周年記念事業

60周年記念事業委員会のもと、記念事業を立案し実施する。

- ① 60周年記念表彰：秋期講演大会時に実施する。
- ② 支部記念行事：各支部において計画し、実施する。
- ③ 「軽金属」誌特集号：創立60周年記念特集号を刊行する。

2. ホームページの改訂

年度初めにホームページの大幅改訂を行うとともに、不具合点の改善を図る。

3. 支部活動

(1) 北海道支部

1) 講演会(主催、協賛)(3回) 「北海道アルミニウム利用技術研究会」と合同開催

- ① アルミニウム鋳造品の高品質化技術に関する講演会(北海道苫小牧市)
- ② アルミニウム鋳造品の高品質化技術に関する実習会(北海道苫小牧市)
- ③ アルミニウムの接合技術に関する講演会(北海道北見市)

2) 支部理事会、支部評議員会(1回)

(2) 東北支部

- 1) 支部役員会(2回)
- 2) 60周年記念事業(1回)
- 3) 講演会(1回)

- 4)協賛事業(随時)
- (3) 関東支部
- 1)支部運営委員会(4回)
 - 2)60周年関東支部特別行事(企業見学会・支部若手研究者発表会・講演会)(1回)
 - 3)支部HP更新
 - 4)第121 秋期大会講演会(於 早稲田大学)の実行援助
 - 5)工場見学(1回)
- (4) 北陸支部
- 1)支部幹事会(定例2回)
 - 2)講演会(春・秋2回)
 - 3)軽金属学会創立60周年記念事業
 - 4)幹事研修会(1回)
 - 5)協賛事業 随時(4件程度)
 - i)日本金属学会・日本鉄鋼協会北陸信越支部(7月、12月)
 - ii)富山大学材料科学国際シンポジウム(ICPMAT)(10月、上海大学)
 - iii)富山大学材料研究会(10月、2月)
- (5) 東海支部
- 1)会議関係
 - i)支部総会(1回)、開催時期:平成23年4月14日
 - ii)支部評議員会(1回)、開催時期:平成23年4月14日
 - iii)支部理事会(3回)
 - 2)企画行事等
 - i)講演会(2回)
 - 第1回講演会:平成23年4月14日
 - 第2回講演会:平成23年12月～平成24年1月
 - ii)60周年支部記念行事、若手研究者ポスター発表会および特別講演会
 - 3)研究部会(航空機材料部会、プレス加工部会)
 - 4)若手の会:軽進会
 - 5)女性の会:東海支部女性の会 結成
 - 6)支部協賛事業
- (6) 関西支部
- 1)支部理事会 2回
 - 2)拡大支部幹事会 2回
 - 3)高橋記念賞推薦
 - 4)軽金属学会功労賞推薦
 - 5)軽金属希望の星賞推薦
 - 6)研究会等
 - i)研究会
 - ①関西軽金属サマースクール
 - ②軽金属関西支部シンポジウム
 - ③軽金属学会60周年記念 関西支部 若手研究者院生による研究発表会
 - ii)出前講座(地域産業における軽金属需要喚起啓発ボランティアプログラム)
 - iii)大学院生フィールドワーク助成プログラム
 - iv)その他共催企画等
- (7) 中国四国支部
- 1)第3回支部講演大会の開催(於 弓削商船高等専門学校)
 - 2)60周年記念事業の開催
 - 3)支部役員会の開催(1回)
 - 4)支部各賞の授与(奨励賞、優秀講演賞、研究・開発奨励賞)
- (8) 九州支部
- 1)平成23年6月:日本金属学会・日本鉄鋼協会九州支部合同学術講演会共催(於九州大学)
 - 2)平成23年7月:九州支部 第85回役員会(於九州柳河精機株式会社)
 - 3)平成23年7月:九州支部 第85回例会(於九州柳河精機株式会社)
 - 4)平成23年10月:九州支部 60周年記念事業
 - 5)平成24年2月:九州支部 第86回役員会(於九州工業大学)
 - 6)平成24年2月:九州支部 第86回例会(於九州工業大学)